



2009~2010年度
国際ロータリーのテーマ
ロータリーの未来はあなたの手の中に
2009~2010年度
RI会長 ジョン・ケニー

Weekly Report

ROTARY CLUB OF NAGOYA MIZUHO

創立：1980年(昭和55年)1月10日
会長：増田 盛英
幹事：高木 勝
クラブ広報委員長：岩崎 道夫
例会日：毎週木曜日PM12:30~
会場：ビルトン名古屋
事務局：460-0008
名古屋市中区栄1丁目3-3
ビルトン名古屋910号
TEL：052-211-3803
FAX：052-211-2623
MAIL：2760nagoya@mizuho-rc.jp
URL：<http://www.mizuho-rc.jp/>

第1421回例会

クラブテーマ：「熱田の杜・友愛・気品」

2009年7月23日(木) 曇 第4回 第2回クラブフォーラム(委員会方針)

司会：市岡正蔵会場委員

斉唱：「日も風も星も」

会長挨拶

増田盛英会長

挨拶の前にご報告を致します。先週7月16日に西名古屋分区の地区役員並びに会長・幹事会がありました。私と高木幹事とで行ってまいりました。当クラブからは前年度ガバナー補佐の近藤雄亮さんもご出席になり懇親会と乾杯のご発声をされました。会議の主な内容は、大須RCの草野勝彦ガバナー補佐から2010年2月18日に開催されますI.M.の開催について提案型のI.M.とし、水と衛生についてのトークショーを行うということでした。昨年の分区大会で大須RCさんには全員登録して頂きました。今年は当クラブも全員登録の予定をしておりますのでよろしくお願い致します。



さて、本日は熱中症の話をします。会員の中にはお医者さんもいらっしゃいますし、熱中症については皆さんも良くご存知のことだと思います。釈迦に説法となるかもしれません少々お話させていただきます。

熱中症には体温上昇を伴わない「日射病」と体温上昇を伴う「熱射病」に分類されます。「日射病」の原因は、熱い戸外での長時間の運動などです。脳の体温中枢は、皮膚の血管を開いて体温を下げようですが、汗で水分が減っていることなどにより、血流量が足りなくなつて起こると言われております。症状としては①体温の低下、頭痛、めまい ②皮膚は蒼白、冷汗 ③血圧は時間経過により低下し脳貧血状態 ④脈は微弱で速い などが見られることがあります。応急手当は、一刻も早く涼しい場所に移し寝かせます。次に衣服をゆるめ、足側を高くします。そして意識があれば水を飲ませます。もちろん救急車を呼ぶことは当然です。

もう一つの「熱射病」は炎天下でなくても非常に暑いところで働いたり、スポーツをしたりしている時に起こります。駐車場の車の中に放置されて起こる子供の死亡事故なども代表的なものです。症状は①非常に高い体温になる ②不十分な発汗のため、皮膚は赤くなり乾燥する ③頭痛、けいれん、意識状態の悪化 ④血圧低下、脈が速く強い。そして呼吸が速い ⑤喉の渇き、おう吐などです。応急手当は一刻も早く涼しい場所に移動させ、体を冷やします。体を冷やすには服を脱がせ、水を浸したタオルなどを体に乗せ、扇風機やうちわでおぐのが効果的とされています。又、氷のうを首、わきの下、足の付け根などに当て救急車を待つ間も体温を下げるよう努めます。最後に予防についてお話しします。

- ①頭や首部分に直射日光が当たらないように帽子をかぶる。
- ②直射日光に当たる時間を短くする。
- ③事前に十分に水分を摂る。
- ④高温多湿の環境下で労働やスポーツをする場合、水分と共に塩分を摂る。塩分は水500mlに茶さじ一杯くらいが目安です。

⑤各個人に合ったトレーニング計画を立てる。

⑥乳幼児や心疾患を持つ年長者は温熱ストレスに弱いので注意が必要です。等々あります。

会員の皆さんもゴルフ等のスポーツをされる時は、十分にご注意されますようにお願い致します。

幹事報告

高木 勝幹事

- ・本日は第2回クラブフォーラム(委員会方針)です。
- ・本日18時より料亭「蒿茂」において田口幹事慰労会を開催致します。
- ・次週7月30日(木)18時よりパーティースペースMAVERICKにおいて親睦例会を開催致します。
- ・本年度上期の会費請求書を7月17日に郵送致しました。8月10日(月)迄に振込をお願い致します。
- ・クラブ計画書と会員名簿をメールボックスに配布致しました。訂正がある場合はお早めに事務局までご連絡ください。本年度より会員名簿に組織表並びに緊急連絡網も掲載しました。

ニコボックス

八木沢幹夫ニコボックス委員

- ・先日娘(次女)と一緒に中国語検定準4級に合格しました。
平野 好道さん
- ・第2回クラブフォーラムよろしくお願い致します。 松岡 道弘さん
- ・本年度、国際奉仕よろしくお願いします。関谷さんいつもいつもありがとうございます。
堀 慎治さん
- ・今日は委員会方針発表のクラブフォーラムです。よろしくお願い致します。
増田 盛英さん
- ・新年度そうそう欠席が続き申し訳ありません。 小串 和夫さん
- ・バッヂを忘れた上に早退です。
岡村 達人さん
- ・暑中お見舞い申し上げます。本日はクラブフォーラムです。各委員長さんよろしくお願いします。
高木 勝さん
- ・先日、岩崎、西本、馬場、亀井、皆々様にお世話になりました。ありがとうございました。
落合 諭さん
- ・堀君におせわになりました。
長瀬憲八郎さん
- ・昨日のゴルフ会ではパートナーとWペリアの隠しホールに恵まれ優勝させていただきました。暑い中、日食の中大汗をかいた後なので、夜のゴルフ会総会でのビールの味は格別でした。幹事の方々ありがとうございました。
梅田 朋嗣さん
- ・7月は誕生日です。
田中 隆義さん
- ・7月28日は妻の誕生日です。
平野哲始郎さん
- ・家内の誕生日にきれいな花を有難うございました。昨日のゴルフ部会で取切戦で優勝しました。楽しい1日を有難うございました。
内田 久利さん
- ・7月16日は妻の誕生日でした。素敵なお花ありがとうございました。
大嶽 達郎さん
- ・今月24日は家内の誕生日です。年齢は忘却しました。
松井 善則さん

出席報告

八木沢幹夫出席委員

会員70名 出席52名 (出席計算人数53名)

出席率85.2%

7月 16日 は補填により 87.1%

臨時例会変更のお知らせ

名古屋			8/11(火)※	
名古屋西	7/30(木)		8/13(木)※	
名古屋南	7/29(水)※		8/12(水)※	8/19(水)
名古屋北			8/14(金)※	
名古屋東			8/10(月)	8/17(月)※
名古屋守山			8/12(水)※	
名古屋みなと			8/14(金)※	
名古屋東南	7/29(水)		8/12(水)※	8/19(水)
名古屋中	7/27(月)			
名古屋和合		8/5(水)	8/12(水)※	
名古屋名東			8/11(火)※	
名古屋名北	7/29(水)		8/12(水)※	
名古屋千種			8/11(火)※	
名古屋大須	7/30(木)		8/13(木)※	
名古屋栄			8/10(月)※	
名古屋名南		8/4(火)※	8/11(火)※	
名古屋名駅		8/5(水)	8/12(水)※	
名古屋丸の内			8/13(木)※	
名古屋錦			8/11(火)	8/18(火)※
名古屋東山			8/13(木)※	
名古屋葵		8/6(木)※	8/13(木)※	
あま		8/3(月)	8/10(月)	
名古屋空港	7/27(月)			8/17(月)※
名古屋清須				8/18(火)※
名古屋城北				8/18(火)※
中部名古屋みらい	7/31(金)※	8/7(金)※	8/14(金)※	

(注)※は休会・その他理由につきビジター受付はありません。

委員会・同好会報告

美術クラブ:市岡正蔵さん

8月3日より8月28日まで、ナイトギャラリー「人人」において展示会を開催致します。今回は瑞穂RC美術クラブのメンバーに加え、ゲストとして天野正明さんにご参加いただきました。興味のある方、皆さんお誘い合わせの上是非お越しいただきますようお願い致します。

出席者表彰

出席委員会:松岡道弘委員長

先週欠席された内田久利さんに通算10年100%のバッジが贈られました。



R財団国際親善奨学生 橋田直樹さんからのメール

ロータリー財団国際親善奨学生の橋田直樹さんからのメールをご紹介します。

さて、今回はイギリスにおけるキリスト教について書きたいと思います。日本に神社仏閣が数多くあり、どんな小さな町や村にもありますように、イギリスにも教会が数多くあります。そして、日本において神道や仏教が、宗教として意識されない場合でさえ、年中行事として、あるいは人々の習慣として、影響力を持ち続けているように、イギリスにおいてもキリスト教は人々の意識に深く根を下ろしています。

僕がイギリスに来てから、ロータリーを通して参加したキリスト教関係の行事が二つあります。クリスマスにおけるキャロルサービスと、イースターにおけるヨハネ受難曲のコンサートです。またクリスマスには、ロータリーのカウンセラーの方に自宅に呼んでいただき、食事を頂きました。この近況報告では、クリスマスのキャロルサービスと食事、またイースターのコンサートについて書いた後、僕が普段の生活で目にしたキリスト教について書いていきたいと思います。

クリスマスに近くなると、いくつかのイベントがあります。教会におけるキャロルサービスもその一つです。僕の場合は、寮の近くにあるビーストン福音自由教会にロータリーの方たちと一緒に行きました。ビーストン福音自由教会は、近代的な建物で、80人くらいの人が入れる、このあたりでは割と小さな教会です。キャロルサービスでは、「聖しこの夜」などの伝統的な歌を、20人程度の聖歌隊と一緒に歌います。クリスマスの時期には、ドライフルーツの入ったミンスパイというお菓子を頂く事がが多いのですが、この時のキャロルサービスでもミンスパイを頂きました。ミンスパイの形は、キリストの眠る搖りかごを表しているそうです。このビーストン福音自由教会では、よく聖歌隊によるイベントがあるので、僕も時々聴きに行きます。

また、クリスマス前には、ロータリーのカウンセラーの方の自宅に呼んでいただいて食事をご馳走になりました。イギリスの典型的なクリスマスの食事は昼間から始まります。昼間の食事でも、大事な食事はディナーと呼びます。このクリスマス・ディナーでは、ロースト・ターキー(七面鳥)とクリスマス・ブディングを頂きました。ヨーロッパの国では、それぞれクリスマス・ケーキに特色があるそうです。イギリスのクリスマス・ブディングはドライフルーツが沢山入った濃厚なケーキです。クリームをかけて頂きます。手作りのクリスマス・ブディングはブランデーをかけながら何ヶ月も準備をするそうです。このときの食事では、クリスマス・カードや、クリスマス・クラッカーも頂きました。クリスマス・クラッカーは、クリスマス近くになるとスーパーでよく見かける、景品の入った筒状のクラッカーです。またカードは、手作りの大変良いものを頂きました。良い思い出です。

さて、イースターもイギリスにおいては家族で過ごす静かな日です。イースターはキリストの復活を記念する期間ですが、最も大事な日は聖金曜日、聖土曜日、日曜日のイースターの3日間です。聖金曜日はキリストの受難を表します。ヨハネ受難曲のコンサート

は、この聖金曜日の夜にありました。コンサートは、ノッティンガムの市街にある、14世紀に建てられた英國国教会の聖マリア教会で行われました。イギリスの古い教会では、このようにしばしばコンサートが開かれます。オーケストラは古楽器を使ったもので、聖歌隊とともに大変すばらしいものでした。福音に関する音楽劇の多くがそうであるように、ヨハネ受難曲も聖歌隊の前にイエス、ペテロ、ピラトなどソリストが出てきて、彼らの台詞を歌います。台詞は「ヨハネによる福音書」から作られているのですが、たいへん劇的で、印象深かったです。また、コンサートの後に、カウンセラーの方からはチョコレートでできた大きなイースターエッグを頂きました。

イギリスにおいて、キリスト教の影響力はだんだん低くなってきたとはいえ、各地に教会があり、活発に活動を続けています。僕が所属しているノッティンガム大学でも、カトリックのミサが日曜日ごとにあります。また、古くからある国教会の教会はもちろんのこと、町の中の建物や小学校を借りたりして日曜日の礼拝を行っている教会もあります。僕が見聞きした範囲では、日本に比べて、比較的若い人が活動している事が多いようです。大学で行われているカトリックのミサでは、ミサの後にバーベキューをする事があるので、時々参加します。カトリックのミサの参加者にはヨーロッパからの留学生も多いです。また、ビーストン福音自由教会では、毎週月曜日に、外国から来た人を集めて、お茶を飲んでお互いに話をする機会があるので、僕はこちらにも時々参加します。中国やアフリカからの留学生とも知り合いになりました。伝統的な教会では聖歌隊が歌うのですが、ビーストン福音自由教会など若い人たちも集まる教会では、ギターを使って聖歌の伴奏をするところもあります。日本の仏教に様々な宗派があるように、イギリスのキリスト教にも様々な宗派があります。

イギリスのロータリーでは、食事の前にお祈りをします。また、地区大会などで宿泊した際の日曜日の朝には礼拝の時間があります。このように、キリスト教的な習慣は強く残っています。しかし同時に、話を聞いていると、ロータリアンでも日曜日に教会に行く人はあまり多くはないようです。イギリス人のロータリアンで、ヒンズー教徒であるという方も一人いらっしゃいました。イギリスの宗教を巡る状況も少しずつ変わりつつあるようです。

第2回クラブフォーラム(委員会方針)

議長:増田盛英会長 進行:高木勝幹事

挨拶:高木 勝幹事

ただ今よりクラブフォーラムを開催させていただきます。本来はクラブ奉仕委員会から順に発表していくのですが、今年は30周年記念実行委員から始めたいと思います。では本多委員長お願いします。

30周年記念実行委員会:本多清治実行委員長

クラブ計画書のP.60をご覧下さい。方針は「会長方針に則り30周年記念事業は、簡素ながらも名古屋瑞穂RCらしい社会貢献事業を含めた意義のある事業を企画し、実施する」です。活動内容としましては、過去にウガンダの小学校に寄付をしたことがありましたが、今

もウガンダに何かを寄贈したいと考えております。具体的な内容は次回報告させていただきます。

クラブ奉仕委員会:高木 勝幹事(代読)

7月16日に第1回クラブ奉仕委員会を開催し、クラブ奉仕の各委員長から貴重な意見をいただきました。また、今年度のI.D.Mはクラブ奉仕委員会の担当ですので、親睦活動委員会並びに会場委員会と連携しながらI.D.Mを成功させたいと思います。

会員増強及び維持委員会:野崎洋二委員長

この様な社会情勢の中で会員増強を目指すということは困難な点が多いかと思いますが、会員増強はロータリーの1つの大きな目標です。本年度のがバナー方針も、できるだけ若い方で増強を図って欲しいという意向です。今年度の増強の一つとして、かつて私どものRCに所属していた会員、故人になられた方、退会なされた方の二世の方をピックアップしようと予定を組んでいます。会員増強は会員の皆様のご協力も必要です。周りの方に積極的に勧誘をしていただきたいです。

出席委員会:松岡道弘委員長

方針は、1)全会員のホームクラブ出席をできるだけ奨励する、2)やむをえず、ホームクラブ例会を欠席する場合は、マークアップを確実に行い、年間出席率100%達成に努力して頂きますようよろしくお願いします。活動計画では、毎例会時に出席状況を報告するとありますが、先週、各自の出席率が記載された出席報告書をお渡しました。出席率100%でない方は達成できるようにご協力をお願いします。

ニコボックス委員会:松岡道弘委員長

ニコボックスを通じてロータリアンとして、日頃の感謝の気持ちを全員にメッセージとして報告させて頂きます。ロータリー情報集に掲載されている「スマイルボックス」を紹介します。「例会場で全員が善意の寄付金を入れる箱。1936年大阪RCで初めて実施されたRC特有のもので、会員家族、事業所などのお祝い事をニコニコしながら披露し、喜びを分かち合い、また迷惑をかけたこともユーモアたっぷりに苦笑し、親睦を増進し例会で集まったお金を主として奉仕活動の資金に使われる。」趣旨をよくご理解いただきたいと思います。今年は400万円の集計を達成するよう計画しています。ニコボックスのご協力をどうぞよろしくお願いいたします。

職業分類・会員選考:田口 豊委員長

本年度は副委員長は平野哲始郎さん、委員嶺木一夫さん、小串和夫さんの4名で活動していきたいと思っております。奉仕活動等につきましてはクラブ計画書P.45をご覧ください。

クラブ広報委員会:岩崎道夫委員長

計画書P.47をご覧下さい。一年間頑張りますのでどうぞよろしくお願いいたします。

親睦活動委員会:平野好道委員長

今年も会員の親睦を図り、楽しいクラブ運営にしていきたいと思っております。活動計画は計画書P.48の通りです。クリスマス家族会は特に充実したものになるよう努力したいと思います。また、今年は創立30周年記念事業があるのでそちらにも協力していきたいと考えています。

プログラム委員会:入山治樹委員長

計画書のP.49をご覧ください。方針として、この1年間卓話をしっかり運営していきたいと思います。卓話を通じてロータリー活動の理解を深め、会員増強・維持につなげられるよう会員同士の理解を深める場とします。今年度の特色は、1つはロータリー1月間に合わせてそ

れぞれの委員長に卓話をお願いしております。また、地区へ出向されている方には地区の活動のご紹介、そして各地区の委員会へ卓話を依頼して地区による理解を深めていきたいです。もう1点、今年の特色として、通常は発言権のない5年未満の若手の会員に意見を述べてもらい、先輩からアドバイスをいただきたいと思います。あとはできるだけ外部の方の卓話ををお願いして楽しい例会にしていきたいと思っております。

R情報委員会:松井善則委員長

本年度は副委員長に高須洋志さん、委員に森真佐雄さん、近藤雄亮さん、岩本成郎さんです。活動計画はP.50に載っています。前年度委員長の岩本さんのご奮闘を受けご指導をいただき1年間頑張っていきたいと思います。

会場委員会:馬場将嘉委員長

計画書はP.50です。会員の親睦を図り楽しく、またビジターにも快適な例会を過ごしていただけるよう努めてまいります。月に1度、年齢を超えて親睦が図れるよう、干支や誕生日などで座席を考えたいと思います。先輩から色々な事を教えていただけるような場にしたいと思います。食事は季節感のある食事を検討していきます。

職業奉仕委員会:岩田修司委員長

今年のガバナー方針のサブタイトルが「職業奉仕がロータリーの基盤」です。職業奉仕は難しいですが、各々が職業倫理や職業哲学を考えることだと思います。活動計画はP.51に書かれています。

社会奉仕委員会:内田久利委員長

副委員長は天野正明さん、委員に館健吾さんと大ベテランの方を揃えていただき、非常に心強いです。社会奉仕とは、地域社会の人々の文化的生活環境の向上のために思いやりと援助を行うことです。私自身わかつていなかったこともあるので、勉強をさせていただこうと思っています。楽しく明るい未来を目指して、積極的に奉仕活動を行うことを方針としてやっていきたいと思います。詳しくはP.52をご参考ください。

環境保全委員会:入江 理委員長

21世紀は環境の世紀と言われています。RI会長のテーマである「ロータリーの未来はあなたの手の中に」の言葉のごとく、地球の未来は我々の手の中にあると思います。地球温暖化、資源エネルギー、地球環境はこの100年の歴史の中で大きく変わっています。我々RCで取り組めるテーマを決めて具体的な活動を探して実行したいと思っています。3R「リユース」「リデュース」「リサイクル」を実行したいと思っています。

新世代・ローターアクト委員会:西本 哲委員長

計画書はP.54とP.55です。新世代委員会では、青少年育成基金の受付窓口が7月から行われています。ニコボックスに入れていただいだお金の残りでも、直ぐ隣の育成基金に入れていただければと思います。ローターアクト委員会は、第22回全国RAC研修会が、2010年3月13日(土)・14日(日)に名古屋で行われます。名古屋熱田RACの伊藤卓さんが実行委員長となって行われます。提唱4RCで全面的にバックアップしていくと思っております。皆様方にもそのようにご協力を願いいたします。計画書のP.56に2009～2010年度の名古屋熱田RACの例会出席予定表が載っています。

国際奉仕委員会:堀 慎治委員長

方針は計画書P.57の通りです。本年度も引き続き延平RCとの交流、そして当クラブ創立30周年記念式典がありますので、親睦活動委員会と綿密に話をしながら事業を進めていきたいと思います。

R財団委員会:高木 勝幹事(代読)

方針は、「ロータリー財団の趣旨を尊重し、活動を理解してもらう為の情報を提供する」です。計画書P.58をご参考ください。

米山奨学委員会:渡辺喜代彦委員長

計画書P.58をご参考ください。副委員長は守谷巖樹さん、委員は倉澤寛さんです。奨学生には中国の留学生が多く、台湾の方についてはどうかという話がありましたが、1988年にクラブからの奨学生の推薦が廃止されました。現在奨学生の募集・選考方法は指定校・学校推薦制度により、地区選考委員会が決定する指定校から留学生を推薦していただくようになっています。ちなみに日本への留学生は、中国が60.2%と最も多く、次いで韓国が14.6%、台湾は4%という順になっています。米山奨学は中国の方が圧倒的に多いです。

計画書(P.42)に地区協議会の報告書を掲載させていただきました。瑞穂RCの普通寄付金は3,000円となっていますが、4,000円の間違います。ご訂正をお願いいたします。

長期ビジョン委員会:高村博三委員長

長期ビジョン委員会は委員長を含め13名です。青少年育成基金をもっと大きな幹に育てていきたいと思います。クラブ組織の見直しも行わなければと思っております。皆様方もご意見をおよせください。

ロータリーワールド

ロータリー世界各地から

車椅子で移動の自由を。

エルサルバドルのロータリアンと、カナダ、オンタリオ州およびケベック州の第6330地区、7010地区、7080地区の22クラブが協力し、去る11月、エルサルバドルに1,400台の車椅子を届けました。サン・サルバドル・ロータリー・クラブとともに、10万5千米ドルをかけて実施されたプロジェクトは、マッチング・グラン트の支援を受けました。



地元の12クラブから集まったロータリアン150名が、車椅子の寄贈先を特定し、また車椅子の輸送手配を手伝いました。エルサルバドルを訪れたカナダのロータリアン39名は、4つの学校、孤児院、障害児の施設で、ぬいぐるみ、衣服、クレヨン、玩具をプレゼントしました。第7010地区がとりまとめているこの活動は今回で8回目を迎え、支援を必要とする人々に車椅子を提供しています。

今週行事

7月30日(木)

親睦例会 18:00～20:00

場 所:パーティースペース MAVERICK

次週行事

8月6日(木)

第3回 クラブフォーラム(定款・細則)

次々週行事

8月13日(木)

R規定に基づき休会

次回卓話

8月20日(木)

会員卓話:高木 勝さん

テー マ:定款・細則について